

同窓生のための会報誌

# 和敬会だより

第24号



岩瀬キャンパス中部・高等部 新校舎正面エントランス

鎌倉女子大学和敬会

〒247-8511 鎌倉市岩瀬1420

☎ 0467-44-2111

和敬会HP <http://www.wakeikai.net>

鎌倉女子大学和敬会

検索



# 令和五年春に完了する

## 岩瀬キャンパスの大改修

理事長 福井 一光

令和三年七月一五日、お蔭様で高等部・高等部の新校舎が無事見事に竣工しました。同月二七日、厳粛に神事も執り行つて頂き、安心して使うことが出来るようになりました。東側の北鎌倉線の車道を隔てて緑豊かな遊歩道を設え、西側にグラウンド、その向こうに新グラウンドが広がる景観です。もう一つ新しいキャンパスが出来たような気持ちになります。

新校舎の真向いには、これまでの本館を中心にした北側キャンパスが広がるわけですが、その正門には、はつきりとこれも初等部、幼稚部と明記しました。つまり、岩瀬キャンパスが二つになって、校歌に詠われているように、一つは、初等部、幼稚部用の言わば五所の宮キャンパス、もう一つは中等部、高等部用の言わば富士見キャンパスといったところでしょうか。

新校舎の建設を第一期工事とし、ただちに本館改修に着手しています。この和敬会だよりが発行される頃には、小学生が毎日生活するに相応しい明るい色調の初等部の高学年用校舎に生まれ変わっている見込みです。

かつては大学図書館として使われていた本館の二層の図書室は、初等部専用の図書室となり、本当に感慨深いものがあります。事程左様に、小学校の図書室としては、本当に質量共にボリューム感溢れるものに仕上がる予定です。

こういう話を聞いたことがありました。日本のノーベル賞受賞者の先駆けとなった湯川秀樹さんと朝永振一郎さんのご尊父は、一著名な地質学者の小川琢治博士と、他方私なども『近世に於ける「我」の自覚史』の書作等を通じてお世話になった哲學家の朝永三千郎教授、ご自宅

はさながら図書館のような雰囲気であったそうです。父親の書棚を眺めながら育った秀樹少年や振一郎少年の心は、どんなにか豊かに育まれたことに違いありません。

和敬会にも新しいキャンパスの一角を和敬会事務局としてお使い頂けるよう鋭意検討を重ねています。



幼稚部 みどり祭にて



## コロナ禍に思う

会長 深山 喜美子

長引く自粛生活で不安と緊張が続いてありますが、会員の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。日頃から和敬会活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

和敬会では、新型コロナウイルス感染拡大を予防するため、皆様の健康安全を第一に考えて活動を縮小しています。母校への思いを共有しながら会員同士のつながりを深め、母校と同窓生をつなぐ役割が十分果たせない状況が続いております。直接お会いする機会が持てませんが、本部も支部も、心の距離を近づけるための手立てを、これからも工夫してまいります。会員の皆様にはご不便をおかけいたしますが、安心して活動できるまで、しばらくお待ちください。さて、昨年夏に岩瀬キャンパス新校舎が完成しました。新校舎と新たな和敬会事務局の紹介も兼ねて、九月に支部長会開催を計画しました。しかし、感染状況が大変厳しい状況になり、中止させていただきまして。コロナ禍だからこそ、幹事や支部長と共に和敬会の活動を見直して、より良い「チーム和敬会」の活動が再開できるような、しっかりと準備したいと思っています。

母校では、理事長先生はじめ諸先生方のご指導により、コロナ禍にあっても在校生の学習や生活が保障され安心して学園生活を過ごしています。私たち卒業生も、卒業

後の学びの機会を大切にしたいといつも思っています。

私は、定年退職後、新たな学びを始めました。勉強の時間の確保が課題ですが、目的をもって学ぶことは楽しいことです。現職の時には馴染みのないオンライン学習にも慣れて、コロナ禍でも学びは継続できます。一つ一つのハードルを越えるたびに達成感が生まれ、次の学びへの励みになっています。家族の理解と協力が欠かせませんが、新しいことを知ることや経験することは、刺激的で気持ちもリフレッシュします。

皆様は、すでに様々なことにチャレンジしておられることと思います。在職中は仕事に直結する学びの機会が多いと思いますが、学び始めるのに年齢は関係ありません。ご自分の興味関心、知的好奇心や学びたい気持ちを大切にしたいものです。落ちついて自分を見つめ自分自身の成長のために、無理せずに一歩を踏み出してみましよう。

新型コロナウイルスの感染状況が落ち着いて、安心して笑顔でお会いできる日を楽しみに、今できるコロナ対策をきちんと行い、自他の命を守っていきましょう。会員の皆様の健康が守られますようお願いしております。

今年度も、和敬会活動へのご理解とご協力をよろしく願いたします。



## 母校の教員として心がけていること

平成22年3月  
初等部卒業

橋本 尊弥

私が初等部の教員になると決めたのは、小学校6年生の終わり頃です。先生方の温かいサポートもあり、初等部での生活が楽しかったことが一番の理由です。もし、教員として初等部に戻って来ることができれば、先生方への恩返しと共に、建学の精神を子ども達に伝えられるような存在になりたいと考えていました。

そして現在、初等部の教員として、今心がけていることは、建学の精神を自らの行動で伝えることです。

「感謝と奉仕のこころ」では、「ありがとう」を言える喜び・言われる喜びを伝えていきます。感謝ができるということは、自分を支えてくれる人がいるということことです。逆に、感謝

をされるとい

うことは、自分という存在を認めてくれている人がいるということなんです。互いを認め合う幸せを感じられるように、まずは私から、



子ども達に対して「ありがとう」を伝えたいです。

「どうさんと辞書をもつこころ」では、整理整頓と学び続ける姿勢を示すことを心がけています。子ども達に机やロッカーの整理を促す前に、自分の机や書棚を整理しています。また、クラスの子ども達には、私が今勉強している内容を伝えていきます。現在、漢字能力検定1級の勉強をしているのですが、それを子ども達に伝えたいときには、難読漢字を調べてきてくれました。こちらから勉強する姿勢を見せることで、子ども達も学習に意欲的に取り組んでくれています。

「人・物・時を大切にすること」では、時間を守る姿勢を示すことを心がけています。子ども達に時間を守るのであれば、大人である私たちも時間を守らなくてはいいけません。そこで私は、授業の時間を守るようにしています。授業が長いと感じに盛り上がりだしてくると、45分では足りないと感じます。しかし、こちらの都合で子ども達の休み時間を奪うわけにはいかなないので、授業の始まりと終わりの時刻は必ず守れるように時間配分を工夫しています。

私は、授業の仕方は未熟ですが、生活する姿勢そのものは子ども達に伝えられると思っています。だからこそ、一人の大人として、そして一番身近な先輩として、初等部の子ども達の鑑になれるように、これからも日々精進して参ります。

## 心理職としての意識

令和2年3月  
大学院  
児童学研究科卒業

長澤 愛枝

現在、児童相談所で児童心理司として勤務しています。心理司の業務は、情緒や発達に課題のある子供や、虐待を受けた子供の状態・特性を、心理検査から把握し、心理療法や心理教育を行うことです。

児相が関わる家庭や児童が抱える問題は、複雑で多様です。事務所にいるだけで、顔をしかめてしまいたくなる通告が常に耳に入ってきます。また、緊急対応と言って休日や夜間等関係なく、子供の保護のため出勤することや残業も多々あり、そのような環境で勤務している中で、心がけていることが二つあります。

一つはオンオフの切り替えをしっかりすることです。ネガティブな影響を受けやすくかつ多忙な職のため、心身ともに疲れ果ててしまうこともしばしばです。そのため、退庁したら担当ケースのことは一切考えない、庁舎に入ったら心理司として真摯に勤めるという意識の切り替えが必須です。これは公私の切り替えのためだけでなく、自分自身を守るためでもあります。

次に相手のことを知ろうとすること。

例えば、虐待した親と聞いて、なぜこのような酷いことをするのか、と非難したくなる気持ちを持つことがあるかも知れません。そうすると、支援すべき立場であるにも関わらず、親を非難してしまい、親と敵対関係になってしまいます。支援するためには、虐待する側にも理由や背景があることを忘れてはいけません。親も虐待を受けていたから、子供への接し方が暴言暴力という方法しか分からないう、親なりに熱心に養育していたが第三者から見ると度が過ぎていて、親の精神疾患と子供の発達障害の特性が絡んでいる…と様々な可能性を考え、あなたの辛いことを知りたい、どういった支援を求めているか教えてほしいという姿勢が大切です。これは、非行少年や不登校、発達特性を持つ子供への支援も同様です。相手を知ることが適切な支援につながり、また感情的にならず、適切な支援が可能になるのです。

心理職は対人支援で、相手から様々な影響を日々受けています。相手の力になりたいという思いは大切ですが、思いばかり先行するとネガティブな影響を受けて疲弊したり、冷静な判断が難しくなったりします。影響を受け過ぎないように自分のケアもしながら、良い加減と距離感で仕事をしていくことが何より大切だと考えて、日々子どもたちと向き合っていることをしています。



# 岩瀬キャンパス中部・高等部 新校舎完成

理事長先生のご案内でひと足先に見学させていただきました。

図書館



中・高等部図書館は、新校舎棟三・四階にあります。ちょうど中等部と高等部の教室を結ぶ位置で、廊下や中央階段から、図書館の中を見ることが出来ます。三階には文学や絵本、おすすめの本などが配架されており、カウンター前のソファでくつろぐことも出来ます。四階には、その他の分野の本や調べ学習で使う本を配架し、授業ができる席が三十六席あります。

図書館とは、知に触れることができる場所です。でも、実際に来てみると、その機会を得ることができません。ですから、誰でも気軽に來ることが出来る場所であるような心がけています。また、利用者が自分で本を見つけることが出来るように、新一年生に向けて図書館ガイダンスを行っています。六万冊を超える蔵書を活用してもらうため、本の展示方法も興味を引くように工夫しています。今後、気軽に利用できる場所であると同時に、知の探究や好奇心に対応できる図書館を目指したいと思っています。

中・高等部司書教諭 村田典子



正面

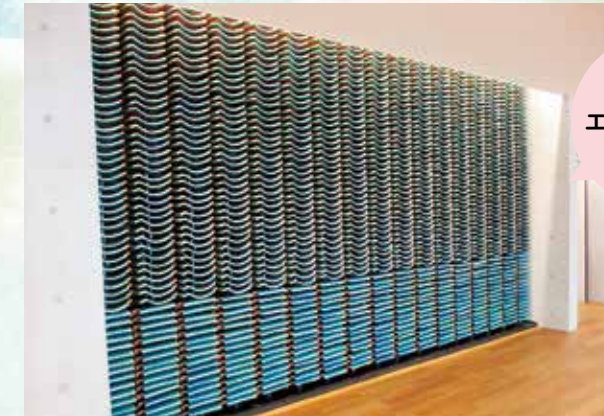


シンボルツリー



遊歩道

正面大階段を上がり、昇降口を抜けると広いラーニングcommonsがあります。ここは、多様化する教育内容に対応するために調べる・討議する・まとめる・発表するなど能動的な総合学習のためのスペースです。



エントランス



礼法室

## 屋根瓦について

物を大切にするという松本生太先生の教えにより昭和30年以降はコロニアル風の初等部・幼稚部の屋根、昭和50年代以降は松本生太記念学舎の屋根を飾った屋根瓦。そしてその屋根瓦は時を経て、新校舎エントランスの青いオブジェに生まれ変わりました。また、瓦の素焼きの部分を表にして礼法室に飾られています。



旧松本生太記念学舎



昇降口

ラーニング  
commons



女子トイレ





# コロナ禍の学園生活

## 大学・短期大学部

### モノレール しんじょのおやき

鎌倉女子大学・井上蒲鉾店・湘南モノレール(株)の共同で開発し、井上蒲鉾店で期間限定販売されました

※現在は販売していません



### テコンドー部

イングランドスプリングオープン2021  
インターナショナルプムセオンラインコンペティション Cクラス  
シニアの部 優勝  
管理栄養学科2年  
小泉愛莉



## 中・高等部

### 2年ぶりの体育祭

5月14日 感染拡大防止の予防を行いながら開催



### 伝統あるなぎなた部

(5月16日 神奈川大学附属高等学校)

神奈川県高等学校総合体育大会  
なぎなた競技兼全国高等学校総合体育大会なぎなた競技神奈川予選会において、団体2位、個人4位入賞

### 新体操部

鎌倉市中学総合体育大会 (6月27日 北鎌倉女子学園)

団体1位・個人総合1位・個人クラブ1位、2位・個人リボン1位、2位

湘南ブロック中学校新体操競技大会 (7月21日 横須賀市北体育会館)

中等部団体優勝



### 水泳部 (8月2日 秋葉台公園プール)

湘南地区高等学校水泳競技大会にて、  
200m自由形・200m個人メドレー・  
50m平泳ぎ・200mフリーリレーにて  
3位入賞・女子総合4位



## 初 等 部

### 初等部運動会

今年もコロナ禍のなか、保護者の感染予防の御協力をいただき運動会を開催



テーマ「全力！協力！もえる心！  
勝利のゴールへかけぬけろ」

### 5年生の米作り学習

春の代かき・田植え・そして秋の収穫。  
土の感触、自然の恵みを実感の学習



# 令和2年度 和敬会収支決算書

## 収入の部

| 費 目     | 金 額         |
|---------|-------------|
| 同 窓 会 費 | 5,876,000   |
| 預 金・利 子 | 7,326       |
| 前年度繰越金  | 98,041,853  |
| 合 計     | 103,925,179 |

## 支出の部

| 費 目      | 金 額         |
|----------|-------------|
| 事業費      |             |
| 名 簿 管 理  | 1,352,348   |
| 和敬会便り出版費 | 3,648,310   |
| 支 部 費    | 264,201     |
| ホームページ費  | 344,382     |
| みどり祭費    | 20,000      |
| 運 営 費    | 402,890     |
| 事 務 費    | 152,400     |
| 設備・備品費   | 136,597     |
| 通信・連絡費   | 125,015     |
| 消 耗 品 費  | 226,868     |
| 和敬会館光熱費  | 120,110     |
| 慶 弔 費    | 20,000      |
| 総 会 費 用  | 0           |
| 支 出 合 計  | 6,813,121   |
| 繰 越 金    | 97,112,058  |
| 合 計      | 103,925,179 |

上記の通り相違ないことを報告いたします。

令和3年8月29日

会計監査

九 山 典 子  
鈴 木 百 合 子

支部は範囲が

中国・四国

います。

準備を進めて

かと話をして

国支部の懇親

会ができない

度、中国・四

それまでに一

できないか、

と共に、創立80周年行事のお手伝いが

できないか、

それまでに一

度、中国・四

国支部の懇親

会ができない

度、中国・四

それまでに一

できないか、

と共に、創立80周年行事のお手伝いが

できないか、

それまでに一

度、中国・四



和敬会事務局が引越しました  
昨年2月、岩瀬キャンパスの整備に伴い和敬会事務局が置かれていた松本生太記念学舎が解体されましたが、和敬会事務局は同じキャンパス内の新たな場所に置かれています。

## 事務局だより

次回第11回は関西支部です。

と思っています。

し問題の解決の方向へ進んでいけたら

たらと思えます。そこから課題を共有

活動を広げていけたらと思います。ど

から卒業生の皆様と繋がりを深め、支

いするのが一番だと思います。そこ

堅苦しく考えず、まずは笑顔でお会

加しやすくなるのではと考えています。

やしお住いの近くで懇親会を行えば参

まるのが難しい方をお願い、開催地を増

お目にかかれていません。広島県で集

四国地方の卒業生の皆様ともなかなか

大変広く、山陰地方の卒業生の皆様、



会を開催することができました。

が、中・高等部の新しい会議室で幹事

を合せての会議が難しい現状です

一昨年度からコロナ禍でなかなか顔

令和4年1月11日に開催しました

令和3年度第3回幹事会を



います。

活動を続けて

な場所に置か



和敬会館事務局にて

## 地 方 支 部 ・ 支 部 長

北海道支部  
東北支部  
甲信越支部  
北陸支部  
東海支部  
関西支部  
中国・四国支部  
九州支部  
沖縄支部  
関東支部

※支部の運営に協力していただける方は事務局までご連絡ください



## 事務局からのお願い

## 『名簿変更届』の提出について

前号で『名簿変更届』

の提出についてのご協力をお願いしましたところ、例年の倍以上、ホームページやお手紙、お電話でご連絡をいただき名簿の変更手続きをすることができました。

今年度からQRコードから変更手続きができるようになりました。今後も、宛先不明の戻りを減らすために引き続き下記のとおり皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

◆住所変更◆氏名変更◆住所表示変更がございましたら

①ホームページ（下記URL）を入力あるいはQRコードを読み込みの「名簿変更各種申請」「名簿情報変更届」より入力ください。

②郵便（はがき・封書）は左記要領にてお知らせください。

特に地域で住所表示の変更が行われた場合、数年間（おおよそ五年間）は旧住所でも届きますが、それ以降は宛先不明となつて戻ってきてしまい、すので速やかにご連絡ください。

◎ご事情により発送停止をご希望の場合もお知らせください。

◎ご友人の方で「和敬会だより」が届いていないという方がいらっしゃいましたら、事務局に正しい住所をお知らせいただき、確認するようお願いいたします。

☆同窓会やクラス会を企画する際に名簿が必要な場合

ホームページの申請用紙をプリントアウトしてご記入後和敬会事務局まで郵送してください。その際2名様の手紙が必要となります。

住所の変更をお願いします。

(ふりがな) かまくらけいこ

氏名 鎌倉 敬子 (旧姓 岩瀬)

生年月日 ○○年○月○日生

旧住所 〒000-9999  
福島県○○市○○2002番地  
☎777-00-2222新住所 〒555-000  
静岡県△△市△△2-30-40  
☎6666-00-3333卒業学校・卒業年  
初等部……○年3月卒業  
中等部  
高等部  
短期大学部○○科  
大学 ○○学科  
大学院

※本学園での卒業学校全てを記入

令和4年(2022年)  
みどり祭のお知らせ

- ・令和4年11月5日(土)、6日(日)  
大船キャンパス(大学)
- ・令和4年11月12日(土)、13日(日)  
岩瀬キャンパス(幼、初、中、高)

\*昨年の「カフェ和敬会」は一昨年に引き続き開催できませんでした。今年是对面でお会いできると良いですね。どうぞ誘いあわせのうえお越しください。

## 和敬会事務局連絡先

【あて先】鎌倉女子大学和敬会事務局

【住所】〒247-8511 神奈川県鎌倉市岩瀬1420番地

【ホームページ】<http://www.wakeikai.net>

【電話番号】050-1092-0473

\*電話対応につきましては、毎月第1、第3火曜日の10時から14時にご連絡ください。



## 公開講座

鎌倉女子大学生涯学習センターでは、生涯にわたり、学び、学習活動の場として公開講座を開催しています。卒業生の皆様もぜひ参加してみたいか。講座内容は鎌倉女子大学ホームページ「生涯学習センター」でご覧ください。



鎌倉女子大学

<http://www.kamakura-u.ac.jp>大船  
キャンパス

大学院

大学 家政学部 児童学部 教育学部

短期大学部

〒247-8512 鎌倉市大船6丁目1番3号 TEL.0467-44-2111(代表)

JR「大船駅」下車、徒歩8分

岩瀬  
キャンパス

高等部

中等部

初等部

幼稚部

〒247-8511 鎌倉市岩瀬1420 TEL.0467-44-2200(代表)

JR「大船駅」下車、バス約10分

## 編集後記

コロナ禍2年目の2021年、延期されていた東京オリンピックとパラリンピックが、コロナ感染の予防対策の中に開催され、アスリートたちの活躍に多くの感動と勇気をもらいました。学園では9月に創立80周年記念行事の一つとして、中・高等部の新校舎が完成しました。本年の「和敬会だより」で、その様子を皆さんにお届けできたことを、嬉しく思います。コロナが早く収束し皆さんとまたお会いできるのを楽しみにしております。